


むらさき朝会「友達のよいところをさがそう」

本日7(木)は、むらさき朝会でした。今月の生活目標は「友達のよいところをさがそう」です。私の方からは、次のような内容を話しました。

そもそもなぜ人の「よいところ」を探すのか？それは人の短所(悪いところ)を見つけようとする人は、人間関係がうまくいかず、人の長所(よいところ)を見つけようとする人は、人間関係がうまくいくからです。人の長所を探すよさには①人間関係がよくなる ②ストレスが減る ③自分が成長する という一石三鳥のメリットがあります。①の人間関係がよくなる理由として、**①**相手によさを認めて伝えることで、相手の気持ちもよくなる **②**喜ぶ相手を見て、自分も嬉しくなって、人間関係が強化され関係性がよくなるということが挙げられます。次に**②**のストレスが減る理由として、**①**人のよいところに目を向けると、悪いところがきにならなくなる **②**人間関係においてイライラすることが無くなり、ストレスも減るといったことが挙げられます。そして**③**の自分が成長する理由として、**①**人のよいところを見つけると、自分もそのよさを真似したくなる **②**人のよさは、自分のお手本となり、自分を成長させるということが挙げられます。

それでは、どうすれば、人のよいところを探すことができるのでしょうか？これには、3つのポイントがあります。それは**①**相手に対して感謝の気持ちをもつこと **②**相手を決めつけないで見ること **③**人と比べないこと なのです。

この話をして、子供たちには隣の人のいいところ探しを実際にやってもらいました。子供たちには、参考としてよさ見つけのポイント表を示しました。実際によさを言ってもらった感想として、「隣の人からいつも『面白いよ』と言われて嬉しかったです。」という声が聴かれました。集会後に「面白ってどういう意味だったの?」と尋ねると「毎日人を笑顔にしてくれて面白いと言われました。」ということでした。他にも、学級の中でよさを言われて、嬉しそうにしている子供たちがいたそうです。

11月の生活目標は、「友達のよいところ」と書いてありますが、子供たちには学校はたくさんの「人」で成り立っていることを踏まえて、友達や先生たちのよさにも目を向けて欲しいと伝えました。そこには、感謝の気持ちをもつこと、決めつけないで見ること、人と比べないことの視点をもって、もう一度自分を成長させて欲しいとお願いしました。お家でもよさ見つけをやってみたい、学校の友達や先生のよさ見つけをやったりすることで、子供たちがポジティブな思考になり、良好な人間関係が生まれると思います。相手のよいところを探す目を磨いていくことで、自分の心を磨くことにもつながり、自分の人生が豊かになるのです。

ひとの「よいところ」をたくさんさがして

- ①人間関係をよくして
- ②ストレスを無くして
- ③自分を成長させましょう!

11月の生活目標

ひとのよいところをさがそう

- ▶感謝の気持ちをもつ
- ▶相手を決めつけないで見る
- ▶人と比べない